

10.26 (土)
in レキシズル

上永哲矢 presents 著書出版記念イベント開催!

おもしろ日本史ナイト

▼第1部「武将たちは、なぜ高野山をめざしたのか？」



ゲスト:渡部麗

歴史クリエイター/レキシズル首脳

「明智光秀、豊臣秀次、真田信之たちのお墓がなんで高野山にあるの？」
「それより高野山をつくった空海って何者？」
「空海が今も生きている『奥の院』の奥って、どうなってるの……？」
最近空海にハマっているレキシズル首脳・渡部麗さんとともに、
その謎や疑問を紐解き、日本人にとって聖地とは何かを論じます。

わたしたち

▼第2部「幕末から令和へ。ニッポン人の温泉文化」



ゲスト:岡部敬史

フリーライター/編集者

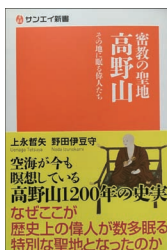
「なぜ関西と関東で、銭湯の湯船の位置がちがうの？」
「むかしの人は、なぜ混浴に入っても平気だったの？」
食文化や城づくりなどと同じように、お風呂の文化も西と東、昔と今ではかなりの違いがあります。東と西、今と昔……。『くらべる東西』など、多数の著書を持つ岡部敬史さんと、幕末や明治の偉人たちの温泉エピソードを紹介しながら、その違いや原因に迫ってみたいと思います。
(吉川英治と『三国志』にも触れる予定です)

そういえば、去年も今年も本を出したのに、出版記念のイベントとか、なかったな……。ならば今からでも、やってしまえ。そんな思い付きで企画した、著書にまつわるスペシャルトーク2本立て(対談)。お気楽なイベントですので、お気軽にお越しください。ご予約歓迎!(自由席です)



▼上永哲矢 Uenaga Tetsuya

歴史コラムニスト、紀行作家、温泉随筆家。
神奈川県出身。日本全国および中国や台湾各地の史跡取材を精力的に行ない、その成果を書籍・雑誌・ウェブに寄稿しているほか、コラム記事の連載を持つ。WEBなどでは哲舟とも名乗る。



当日も販売!

サインさせてください……
(持参も歓迎)

密教の聖地 高野山
その地に眠る偉人たち
三栄書房 880円+税
偉人たちの温泉通信簿
秀和システム 1,500円+税

2019

10.26 (土)

open 18:00 start 19:00
※終了21:30頃

入場料/2,500円(事前予約)

※当日3,000円(予約なしの場合)

※どちらもワンドリンク無料!

会場内では本も販売するほか、
お飲み物・食べ物の用意ございます。
(お会計は、都度現金引き換え制)

会場は3Fです!

都営地下鉄新宿線小川町駅、
及び東京メトロ新御茶ノ水駅、
B3出口から徒歩3~4分。
JR御茶ノ水駅から徒歩10分。

※目印として、1Fに「京乃菜」
という飲食店があります。

※畳敷きのスペースで、
自由席なのでお早めどうぞ。



会場 レキシズルスペース

所在地:東京都千代田区神田駿河台3-3 EVEビル3F

…………… ご予約・お問い合わせ ……………

TEL:03-3293-2013(レキシズル)

または下記、上永メールアドレスまで

uenaga088@yahoo.co.jp